

## 維新プロジェクト

# 「福祉の吹田」を支えてきたサービスを廃止・縮小

### 164億円削減見込み

※「行政の維新プロジェクト改革の工程」(平成25年改訂版)をもとに計算。  
※事業見直し使用料・手数料の値上げ、人件費削減などの合計

- 福祉バス「きぼう号」廃止
- はり・きゅう・マッサージ助成廃止
- 市民体育館を外部委託
- 老人医療費助成廃止
- 長寿祝賀事業の縮小
- 施設使用料の減免制度の廃止
- ゴミ袋無料配布中止



など

## 市長が「財政非常事態宣言」を解除 市民満足度を低下させたのは誰?

9月市議会の閉会后、市長は「財政非常事態宣言」の解除を発表。就任直後、府知事時代の橋下維新の会代表をまねて、吹田市をむりやり「赤字体質」と決めつけ、消費税増税や社会保障改悪に苦しむ市民にさらに痛みをおしつけました。「引き続き財政規律を堅持し、市民満足度の高い市政を推進」と表明しましたが、市民満足度を低下させたのは市長にほかなりません。

## 疑惑の商店「政治とカネ」問題 維新市長

### 太陽光パネル工事契約問題

100条委員会「市長の疑惑は払拭できない」  
市民団体訴訟「市長は800万円返して！」

2012年10月、市役所屋上の太陽光パネル設置工事が市長の後援企業に約2,250万円もの「単独随意契約」で発注されたことが判明。市長は「知らなかった」と強弁しました。

今年の3月議会で市議会百条委員会は、市場価格より割高であったと指摘し、市長に対して、「漫然と決裁した責任はある」と800万円の返還を求めました。返還に応じない市長に対して市民団体が訴訟をおこしています。

### 府議時代の100万円の架空支出

市長「会計責任者のミス」  
会計責任者「領収書偽造した」

2010年1月から10月まで、当時府議であった、井上市長が代表をつとめていた「自民党吹田第1支部」が、別の「自民党吹田市支部」に10万円ずつを10回、合計100万円を「架空支出」していました。市長は「記載ミス」と釈明しましたが、会計責任者は「領収書偽造」を認めており、もみ消そうとしたことは明らかです。

さらに市長の政治団体である「井上哲也後援会」に2010年、大阪維新の会から寄付された99.5万円が、収支報告書に記載されていませんでした。

### 市民と議会の信頼裏切る市長

- 2013年12月議会 度重なる「政治とカネ」の問題に「吹田市長の名誉と権威を大きく失墜させた」
  - 2014年3月議会 「太陽光パネル疑惑に対して改善する姿勢がみられない」「二元代表制を無視した議会対応」
- 前代未聞! 2度の全会一致の問責決議

### 消費増税・社会保障改悪で国民生活追い詰める 安倍政権

消費税10%への再引き上げについて、世論調査では7割が「反対」し、相次ぐ社会保障の改悪に暮らしの不安は大きくなるばかり。原発再稼働をすすめ、集团的自衛権行使容認で、戦争する国づくりにひた走る安倍政権に国民のくらし・安全・平和を守る姿勢はありません。

### ムダな開発呼びこむ「大阪都」構想 堺、岸和田などでは「維新政治おことわり!」

大阪維新の会は、法定協議会でのルール違反などを重ねながら、「大阪都」構想で、権限と財源を集中し、高速道路やリニアを整備するムダな大型開発やカジノ誘致をしようとしています。

堺や岸和田などの首長選挙では「維新政治はゴメン」の声が広がり、「反維新」が勝利しています。

料金受取人払郵便

吹田局  
承認  
6341

差出有効期間  
2015年4月30日  
まで

郵便切手は  
いりません

郵便はがき

5 6 4 8 7 9 0

明るい革新吹田市政をすすめる会行

吹田市川園町20-1  
吹田商工会館内



明るい革新市政

2014年10月 No.300 発行・編集責任者 西野千代子  
連絡先 吹田市川園町20-1 吹田商工会館内 TEL.090-3057-2335  
HP <http://www.suita-akarukai.com/> 明るい革新吹田市政をすすめる会の見解を紹介します。

くらし切り捨て  
疑惑にまみれた  
維新市政にストップを!